

家庭用お位牌の書き方 一例

表側



〇〇院 〇〇信士

裏側

平成〇年〇月〇日 寂
俗名 三島太郎 享年〇歳

夫婦の場合は次のように

一本の位牌に併記する

表側



〇〇院 〇〇信士
〇〇院 〇〇信女

向かって、右側に男性・左側に女性

裏側

平成〇年〇月〇日 寂
俗名 三島太郎 享年〇歳
平成〇年〇月〇日 寂
俗名 三島花子 享年〇歳

— お位牌について —

【位牌の種類】

- ① 黒塗りの板位牌…本位牌
- ② 繰出し位牌
- ③ 野位牌 白木位牌…葬儀用

の三種類が有りますが②の繰出し位牌は避けた方が良いでしょう。

※ 「繰出し位牌は中の白木の板にそれぞれ法名を書き、命日に合わせて前に繰出して茶湯香をして祀るものですが、毎日ともなると一般のご家庭では大変な作業に成ります。しかし此の作業を怠ると、後ろに有る仏様は何時になっても供養を受ける事が出来ません。」

【位牌のサイズ】

仏壇のサイズにも依りますが、家庭用としては四、五寸位でしょう。

【子供の位牌のサイズ】

親、又は先祖を越えた大きな位牌は望ましくありません。
未成年者の位牌は三、四寸位で、連記してもかまいません。水子の位牌は別に作りましょう。

【位牌の文字】

「掘込み」と「書入れ」が有りますが、掘込みは避けましょう。

《新しい位牌は必ず開眼（魂入れ）を行い、五十回忌を済ませた位牌は除魂（魂抜き）をして、お焚上げをしましょう。》

◆ お寺へご相談下さい